

平成30年度 林業試験場研究課題一覧

推進項目	中項目	小課題	課題名	期間	担当	P	
(1) 地域の特性に応じた森林づくり及びみどり環境の充実	ア 豊かな道民生活のための森林機能の高度発揮	① 森林の公益的機能の発揮のための研究開発	海岸防災林の力学モデルと成長モデルを組み合わせた津波抵抗性の評価	H27～H30	道南支場	3	
			カシワ海岸林の密度管理図の作成と天然林構造を目標とした管理手法の検討	H28～H30	環境 G	4	
			林内機械作業による土壌・植生への攪乱とその持続性の解明(主管:森林総研)	H28～R1	育種育苗 G	6	
			量的・質的研究アプローチによる知的障がい者のための森林教育活動に関する研究	H28～R1	道東支場	7	
			常呂川流域圏における人間活動と水・物質循環とのつながりの解明(主管:環科研)	H29～R1	環境 G	8	
			津波による最大リスク評価手法の開発と防災対策の実証的展開(主管:北総研)	H29～R1	森林環境部	9	
			防雪林に対する除伐・枝打ちが吹雪捕捉機能に及ぼす影響	H29～R1	道東支場	10	
			十勝地域における効果的な内陸防風林更新手法の提案	H29～R1	道東支場	11	
			乙部町における新規蜂場開設を目指した蜜源探索に関する研究	H29～R1	道東支場	12	
			風由来の環境ストレスの実態解明に基づく海岸林の地形・林冠の動態モデルの開発(森林総研)	H30～R2	道東支場	13	
			流域サイズの違いと地下水の寄与を考慮した窒素流出負荷評価方法の検討	H30～R2	環境 G	14	
			カラマツ・トドマツ人工林における風倒害リスク管理技術の構築	H30～R2	環境 G	15	
			河川横断工作物の改良による森里川海のつながり再生の影響把握(主管:環科研)	H30～R2	環境 G	16	
			② 生物多様性に配慮した豊かな森林を保全・維持するための研究開発	獣害防止ネットにおける耐積雪性に関する研究	H27～R1	保護 G	17
				保残伐施業が伐採直後の鳥類群集に与える影響の解明と植生変化の把握	H28～H30	保護 G	18
				森林被害評価にもとづく日本型シカ管理体制構築に関する研究	H28～R1	保護 G	19
	カラマツヤツバキクイムシ大発生と被害拡大の要因解析による防除技術の提案	H29～R1		保護 G	20		
	カラマツヤツバキクイムシ被害拡大抑制技術の開発	H29～R1		保護 G	21		
	小鳥の渡りルートの解明は東南アジアの環境保全への支払意思額増加につながるか?(主管:森林総研)	H29～R2		保護 G	22		
	牧草被害低減と利用率向上に向けたエゾシカ捕獲技術の確立(主管:環科研)	H30～R2		保護 G	23		
	保残伐の大規模実験による自然共生型森林管理技術の開発(主管:森林総研)	H30～R4		保護 G	24		
	イ 生活環境の向上のためのみどり資源の活用	③ 身近なみどり資源の活用のための研究開発	北海道ブランドとなる“たらの芽”生産用タラノキの選抜とクローン増殖技術の開発(「農村集落における生活環境の創出と産業振興に向けた対策手法の構築」)(主管:中央農試)	H27～R1	樹木利用 G	25	
			防腐薬剤処理木材を使った道路構造物の予防保全に関する研究(主管:林産試)	H28～H30	樹木利用 G	26	
			少花粉シラカンバのブランド化に向けた特性調査	H28～R1	環境 G	27	
			地域貢献を目指した地域フロアの解明	H29～H30	環境 G	28	
			本道に自生するツルコケモモの栽培化に向けた遺伝資源の収集とクローン増殖技術の開発	H29～R3	樹木利用 G	29	
			道央地域の街路樹の植栽環境と生育特性に関する研究	H30～R2	樹木利用 G	30	

推進項目	中項目	小課題	課題名	期間	担当	P
(2) 林業の健全な発展と森林資源の循環利用の推進	ア 森林資源の充実と持続的な森林経営による林業の振興	④ 資源管理の高度化のための研究開発	天然生林における単木・林分レベルの成長予測技術の高度化	H28～R1	経営 G	31
			グイマツ雑種 F ₁ に対応した成長量と出材量の予測	H29～H30	経営 G	32
			UAV を用いた天然更新木の判読技術の開発	H29～R1	経営 G	33
			車載カメラを用いた林道の三次元景観モデリングの可能性	H30	経営 G	34
			高精細森林情報を用いた針葉樹人工林の地位指数推定技術の高度化	H30～R2	経営 G	35
			UAV を活用した低コスト森林調査手法の研究	H30～R2	経営 G	36
		⑤ 林業経営の持続的な発展のための研究開発	地域・産業特性に応じたエネルギーの分散型利用モデルの構築 (主管:工試)	H26～H30	森林経営部	37
			苗木需要量の増加に対応したコンテナ苗生産・植栽システムの開発	H28～H30	道北支場	39
			気候変動の影響緩和を目指した北方針葉樹の環境適応ゲノミクス (主管:東京大学)	H28～R1	育種育苗 G	41
			森林経営の効率化のための崩壊リスクを考慮した路網管理手法の提示	H28～R1	道南支場	42
			クリーンラーチ若齢採種園の成長と着花に及ぼす施肥の効果検証	H28～R2	育種育苗 G	43
			優良苗の安定供給と下刈り省力化による一貫作業システム体系の開発 (主管:森林総研)	H28～H30	森林経営部	44
			カラマツ種苗の安定供給のための技術開発 (主管:森林総研)	H28～H30	育種育苗 G	46
			道北地域における有用広葉樹の効率的な人工造林手法の開発	H28～H30	道北支場	48
			グイマツ雑種 F ₁ の挿し木幼苗増殖技術の研究 (非公開)	H29～R1	道北支場	-
			DNA 解析に基づくカラマツ類育種種子の品質評価法の検討	H30	育種育苗 G	50
			木材需給の変動要因分析と需給変動への対応策に関する研究 (主管:林産試)	H30～R2	道南支場	51
			カラマツ類優良品種の効率的な選抜のための技術開発	H30～R4	育種育苗 G	52
			造林作業(地拵え、下刈り等)の軽労化に向けた多目的造林機械の開発・改良	H30	経営 G	53
			成長に優れた苗木を活用した施業モデルの開発 (主管:森林総研)	H30～R4	経営 G	55

* 太字は H30 年度から始まった新規課題